



交流学习の充実

後期がスタートして3週間。令和4年度の教育活動も残り半分となりました。今年度の教育活動を肅々と進めつつ、統合を意識した教育活動や諸準備にも取り組んでいるところです。

子どもたちが、4月からスムーズに美山小での学校生活を送ることができるよう、交流活動を充実させていきます。

しぜんとなかよし(1・2学年) 10月4日(火)

しぜんとなかよし(なつ)に続き、しぜんとなかよし(あき)の学習も合同で行いました。船引児童公園で他校の子どもたちと一緒に、季節を感じながら楽しく学習することができました。

デンソー福島見学(5学年) 10月14日(金)

5年生は、他校の5年生と一緒に、自動車部品デンソー福島さんで社会科の学習をしてきました。合同見学学習による学年毎の交流も計画的に進めています。

4校合同持久走記録会 10月21日(金)



緑っ子の活躍がたくさん見られました

<交流事業 今後の予定>

交流事業	内容(学年)	実施予定日
合同見学学習	KFB福島放送見学(5年) 田村消防署見学(3年) 市歴史資料館見学(3年)	12/8 12/12 3/1
交流授業	3校交流授業(1~5年) ※美山小で実施	12/2
小・小連携	5校交流授業(6年) ※船引小で実施	10/28
中学校授業体験 合同見学会	4校中学校授業体験 4校の船引中学校合同見学	11月 12月

秋を感じる



デンソーで自動車工業の学習

4月から同じ学校に通うお友達と一緒に走ったり、健闘をたたえ合ったりすることで、他校の児童との交流を図りました。緑っ子は、年間を通して朝のマラソンに取り組んでいます。その走りに、他校の先生方からもお褒めの言葉をたくさんいただきました。「継続は力なり」ですね。

小・小連携 船引小の子どもたちと、授業を通じた交流



緑小教育活動・緑っ子の10月

収穫の秋 5・6年生による稲刈りと脱穀



黄金食の稲穂



緑小の「絆の田んぼ」も収穫の秋を迎えました。春の田植えからおよそ半年。稲は大きく生長しました。黄金色になり、たわわに実った稲。5・6年生の子どもたちは、収穫祭に向けて稲刈りに取り組みました。6年生は、昨年から2度めの稲刈り。手つきもよく、上手に稲刈りができました。5年生もコーディネーターの伊藤さんから教えていただきながら、また、6年生を見ながら一生懸命稲刈りをしていました。稲を数束まとめて藁で縛る作業も体験できました。稲を乾燥した後は、脱穀作業も体験させていただきました。教科書での学習だけでなく、実際の体験を通して、豊かな学習ができました。収穫祭が楽しみです。

森林環境学習～木工クラフト～



のこぎりも上手に使って



森林環境学習の一環として、木工クラフトに取り組みました。県材を使った本棚作りです。子どもたちは、体験を通して木材の感触やよさを学んでいました。森林組合や市の農林課のみなさん、大変お世話になりました。

交通教室



自分の命、自分で守る



今年度も、田村自動車学校さんにご協力いただき、交通教室を実施しました。「命を守る」安全教育です。生憎の天気ではありましたが、1・2年生は、学校では体験できない「内輪差」の学習や、教習所の施設を使った歩行訓練ができました。3～6年生は、室内でDVDを見ながら、交通安全について学習しました。ご協力いただいた田村自動車学校の皆様、ありがとうございました。

教員研修

価値についての知的理解と本音とのギャップを視覚化



先生方も、授業力を高めるために研修に取り組んでいます。写真は5年生の道徳の授業です。小学校教育研究会という組織の中で、教科別に授業や実技、視察等を通して研修を深めています。道徳部会では、本校が授業を提供することになりました。今回の授業では、「自由」と「自分勝手」の違いについて学習しました。

教科書に出てくる登場人物に自分を関与させたり、友達と話し合ったりしながら、本来の自由について深く考えることができました。参観されていた他校の先生方からも、授業や子どもたちの学習についてお褒めの言葉をたくさんいただきました。